

重点戦略プラス1

新型コロナウイルス感染症への対応

(1) 感染拡大防止に関する周知・啓発と迅速な情報提供

市民の生命及び健康を守るため、引き続き、感染拡大防止に関する周知・啓発の徹底と、デジタル技術を活用した迅速な情報提供に努めます。また、感染リスクの低減を図るため、感染対策の徹底やテレワーク、時差出勤の推進等と呼びかけるとともに、必要に応じて不要不急の外出自粛のお願いなどを行います。

(2) 安全で円滑なワクチン接種の実施

ワクチンの有効性や安全性、さらに追加接種や対象年齢の拡大など、市民に分かりやすく情報を伝えるとともに、接種を希望する全ての方が、ワクチンを安全・安心に接種できるよう、関係機関と連携し、接種体制の整備を行います。

(3) 国・県と連携した市民生活や地域経済への影響の最小化

国や県と連携し、市民の生活支援や事業者に対する経営継続に向けた支援を実施します。また、市のにぎわいを取り戻すため、消費喚起策等を積極的に展開し、地域経済活動の回復と活性化を図ります。

(4) コロナ禍における教育活動の円滑な推進

「新しい生活様式」を実践し、感染症に関する正しい知識を深めながら、子どもたちの心身のケアに努めます。また、長期にわたる授業の中断など、不測の事態が発生した場合においても、オンライン授業の実施など、ICTを活用した学習環境を推進し、子どもたちの健やかな育ちと学びを保障します。